

速度取締り指針

大野警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区域等	規制速度
国道158号	午前7時～午後6時	犬山から岐阜県境	50キロ
国道157号		南新在家から吉	法定速度

※重点路線以外の場所、時間帯であっても取締りを実施することがある。

大野警察署管内における交通事故実態

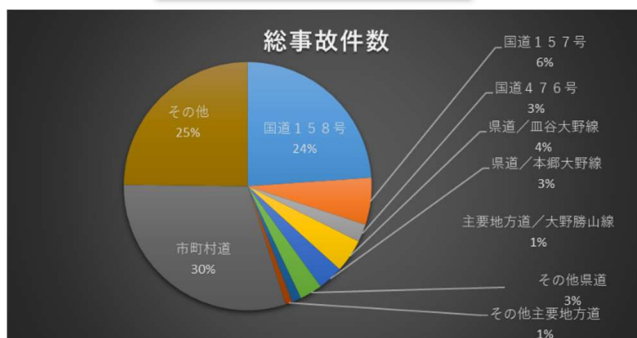
1 過去3年（令和3年～令和5年）の交通事故発生状況

過去3年間の交通事故総件数は、人身事故が63件、死者8人、傷者69人（うち重傷者18人）、物損事故が1815件であった。

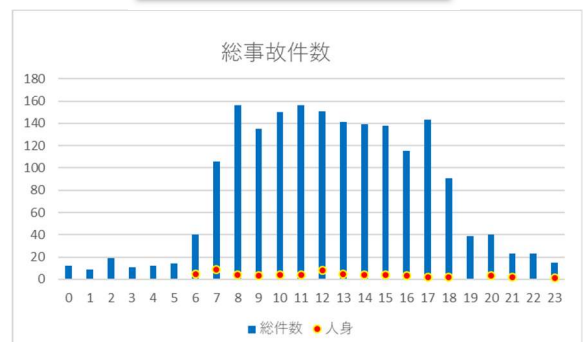
交通事故の路線別、時間帯別の発生状況は、路線別では、幹線道路の国道158号が最も多く、次いで国道157号で多く発生し、両路線で全体の30%を占めている。

時間帯別では、午前7時から事故件数が増え始め、午後6時以降は事故が減少する。

路線別発生状況



時間帯別発生状況



2 令和5年下半期（7月～12月）の交通事故発生状況

交通事故の発生件数は、人身事故は9件発生し、死者1人、傷者8人（うち重傷者2人）、物損事故は309件であった。

路線別、時間帯別の発生状況は、路線別では国道158号の他、幹線道路での発生が4割以上を占めており、時間帯別では午前7時台から午後5時台に多く発生した。

その他の交通指導取締り重点

- ・高齢者や学童歩行者の安全確保のため、横断歩行者等妨害等の取締りを強化する。
- ・管内で発生が多い出会い頭事故を防止するため、交差点違反について取締りを強化する。
- ・悪質で危険性の高い、飲酒運転や無免許運転の取締りを強化する。
- ・被害軽減効果の高い、シートベルト非装着等違反の取締りを強化する。